



門川町立草川小学校 校長室便り

令和6年度 第5号
令和6年8月27日

目標をひとつ達成しました・・・

8月上旬、6年生が4月に実施した、「全国学力・学習状況調査」の結果が出ました。

報道でも取り上げられましたので、保護者や地域の皆様の多くはご存じなのではないでしょうか。

学校経営の方針のひとつとして、「全国平均の学力を保障したい」というお話をしてきました。そして、それに向かい、職員一丸となってがんばっています。

草川小の結果はというと、国語科、算数科ともに、平均点が全国平均を大きく上回る結果となりました。5ポイントほど高い結果です。6年生、のがんばりが素晴らしいです。

しかし、「全国学力・学習状況調査」の本当の目的は、子どもたちの学力を見ることではなく、我々教師の「授業改善」です。これから子どもたちが出会う予測できない未来社会において、必要だと考える「生きる力」がどのくらい備わっているかを確かめ、苦手なところを克服するために、どのような「令和版の授業」をしていくのかを考えなさいという国からのメッセージなのです。

今後、今回の結果をしっかり分析し、草川小の子どもたちが苦手なところや得意なところを伸ばしていける「令和版の授業」研究していきます。

6年生はひとつ全国平均を越えました。さて、12月に全学年実施する学力調査（4年生はみやぎ小中学校学習状況調査、その他の学年はCRT）です。

結果も大事ですが、結果に一喜一憂することなく、日々の授業をよりよいもの「令和版の授業」にしていく使命を果たしていきたいです。

第2回奉仕作業ありがとうございました

8月18日(日)は、第2回の奉仕作業があり、たくさんの保護者に参加していただきました。

おかげをもちまして、学校がとてきれいになり、気持ちよく2学期が迎えられました。

ありがとうございました。



先生の話をしっかり聞く大切さ・・・

8月8日(木)に日向灘地震がありました。

皆様、大きな被害はなかったでしょうか。また怪我はなかったでしょうか。

当日、私は沖縄に出張に出かけていたため、どれくらい揺れて、どのような避難状況だったのか把握できていません。心配をして、学校にいた教頭先生と連絡をとりあったところ、子どもたちや職員のご家庭からの被害報告はなかった聞き安心したところです。

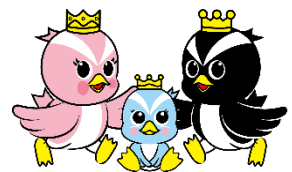
ただ、当日、十数人の子どもたちが運動場にて、屋上に避難したそうです。中には、怖くて涙を流していた子どもたちもいたとのことでしたが全員無事で本当によかったです。

私は、子どもたちに話す機会があるたびに、必ず言うことがあります。

それは、「学校にいる間は、みんなの命は先生たちが守ります。だからこそ、常に先生の言うことはしっかり聞きなさい。」という話です。命令口調が嫌いな私ですが、この話だけは、「～しなさい」というやや強い、命令口調で話します。なぜなら、話が聞けないと、いざというときに指示が分からず、命が守れない心配があるからです。

話は変わりますが、実際想定されている南海トラフ巨大地震は、今回の地震の何十倍ものエネルギーがある地震です。地震が起こり津波が来た場合、門川町では、約1500人の死傷者、500人以上の要救助者が出ると想定されています。

地震はいつ起こるか分かりませんが、必ず起こるという気持ちを持ち、死者ゼロを目指して、学校と家庭と地域が一体となり、町民みんな、町民みんなの命が守れるよう備えていきたいですね。



「QRコード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

充実している草川小HPへぜひ、毎日閲覧してくださいね。